

UT

知られざる活動に光を。

United Tomorrow

ユナイテッド・トゥモロー Vol.4



グローバルにエイズ差別、教育問題、途上国支援など
107の国と地域で海外インターンシップ活動を展開する「アイセック・ジャパン」。



豚の共同飼育、 単身ウガンダへ！

特定非営利活動法人
アイセック・ジャパン

<http://www.aisec.jp/>

「さまざまな問題に自分が主体的に動きたいんです！」と立命館大学国際関係学部の山本さん。アイセックの海外派遣を決意した理由はそこだったそうです。ビザの取得や受け入れ先団体など行くまでの手助けはアイセックがしますが現地ですべてのアクションを起こすのはインターンに参加した学生本人。それぞれの挑戦が、世界中で新たなムーブメントにつながる可能性を秘めています。とアイセック途上国開発研修送り出しプロジェクト責任者の徳永さんはおっしゃいます。教育プロジェクトメンバーの齋藤さんも、そこがアイセックならではの経験だと教えてくれました。男性優位の風土が残るウガンダで、差別や偏見に苦しみ自立する術をもたない女性たちのために豚の共同飼育事業の立ち上げに山本さんは取り組んできました。高い問題意識と熱い気持ちがあれば何とかなっちゃうものなんじゃないでしょうか…。山本さんのほとぼしる心の叫びが聞こえてくる取材でした。もっと多くの人が世界の問題に関心を持って現地に行ってほしいと3人とも笑顔で答えてくれました。

アイセックは国際的なインターンシップの「交換」が事業であり日本から海外に行くだけでなく、海外の学生も日本に受け入れています。渡航手段の斡旋団体ではなく、次代の国際社会で活躍できる人材の輩出手段としてのインターンに意義を感じて活動をおこなっています。



特定非営利活動法人インドマイトリの会 スタディツアー

(左から)
岡田 喜代美 / 小笹 亜未 / 石川 寛子 / 濱名 毅

〒553-0003 大阪市福島区福島6-20-2-207

TEL & FAX.06-6454-0893

E-mail:maitri@f5.dion.ne.jp

<http://www.h2.dion.ne.jp/~maitri>

観光では出会えない インドがあった!!

いままでヨーロッパを中心に旅行してきた岡田さんは初めてのインドで子供たちの目の輝きや笑顔に魅了されもっと早くインドに来ればよかったとおっしゃいます。神戸の女子大生・小笹さんも名所を回る観光ツアーに物足りなさを感じ参加したひとり。インドに来て、仲のよい家族の家にホームステイし、便利なことが幸せとは限らないなぁと実感。また大学生のころマザーテレサの死を待つ人の家の活動に参加した経験のある石川さんは、前回のインドと比べて自分のペースで旅ができたこと、インドをとっても身近に感じる事ができたと振り返ります。そして京都の大学生の濱名くん。失恋やバイト先の人間関係に悩み衝動的に参加したスタディツアー。インドに来て2~3日ですっかり吹切れましたと笑います。長引く不況や就職の難しさなど自分の将来に不安を感じていましたがインドを訪れ一日一食もままならない現実を知り生きる力や勇気をもらいました。小学生との交流やホームステイなどはもちろんですが、みなさんタージマハルやガンジス川、ショッピングなどもきっちり楽しみましたよ!(笑)。



タージマハル

ここで紹介しきれないほど深いエピソードがいっぱい。次回のスタディツアーは2012年2月の予定。興味のある方はインドマイトリの会までお気軽にお問い合わせください。



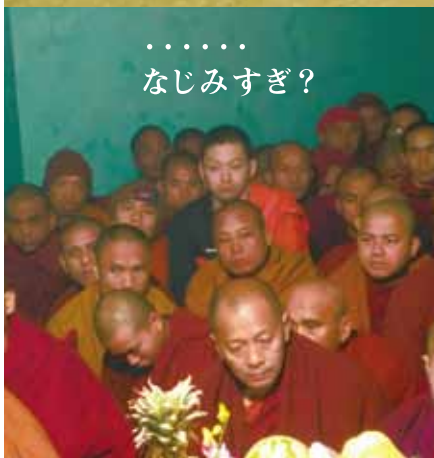
おハシの
使い方
伝授。



ナマステ〜♡



インドで、はっけよい!



.....
なじみすぎ?



ふっきれた〜



ギョエ〜

ウッシッシ〜



復興の知恵の輪。



善意の輪がつながって お店になりました。

ミンナDEカオウヤ

(左から)
東瀬 治雄 / 関原 深 / 鹿野 茜 / 松本 彩香 / 窪 貴志

梅田スカイビル地下1階滝見小路店

E-mail:skybuilding.525@gmail.com

<http://www.insweb.jp/report/minnaDE.html>

自分たちにできることは何かを考え震災復興のために走り回る(株)インサイトの関原さんと窪さん。「キツくてつらいほうがうれしいんです」とジョークを飛ばす目に力強さを感じます。そんな思いを受け止めた積水ハウスさん、そしてボランティアで販売を手伝う大学生たち。復興のための輪がどんどん広がってゆきました。それが被災地の授産品(授産品:障害者施設で作られる商品)を販売するミンナDEカオウヤというショップです。さまざまな方の協力で震災復興のために関西でできるアクションになりました。そこに知恵の輪のようにはずれない確かな絆を感じました。



マルケドゥマッシュ店

(左から)
上野 美幸 / 鹿沼 拓夢 / 庄司 季子

大阪市北区茶屋町8番34号
TEL: 06-6292-7266

<http://www.mashu.jp/>

ホッペもよろこぶ社会貢献。

『梅かつおのラスクが一番人気です』と笑うイケメン店長の鹿沼さん。茶屋町の人気美容室マッシュでは社会貢献型スイーツ『ソーシャルズ』の販売にボランティアで協力されています。お菓子の売り上げの5%がお菓子を作っている障害者の方に還元される。お客様に喜んでいただけたら・・・とスタッフのモチベーションも上がっているそうです。小腹がすいたとき、つい自分たちで買って食べちゃうスタッフもいるんですが(笑)。

誰もが、誰かの、ヒーローに。

Social's
www.social-sweets.jp





明るい未来が
見えると
いいんですが……。



東邦宣伝株式会社

山川 正時

大阪市天王寺区上本町8-9-16

Tel: 06-6772-0221

Fax: 06-6772-0223

E-mail: info@toho-senden.com

<http://www.toho-senden.com>

スマートフォン・アプリで 世の中を活性化したいんです。

中小企業の活性化や社会貢献活動の普及のためにAR(拡張現実)技術をつかった動画紹介アプリを立ち上げる山川さん。アプリの名前は『カザストミレル』。スマートフォン(アンドロイド)をバーコードにかざすとPR動画が映し出される仕組みです。手のひらにもっと世の中を明るくする情報を!と熱く語ります。プールボランティアさんやソーシャルズさん、本誌ユナイテッド・トゥモローの動画もカザストミレルでご覧いただけます。公開は8月末の予定。 ※今回のアプリはアンドロイドのみ対応となっております。

タカラをチカラに
お客様の価値を発見し、マーケットにつなぎます。

旭プリントは
UTを応援しています。

旭プリント株式会社 大阪市北区天神橋2-2-11 阪急産業南森町ビル5F TEL.06-6761-8131(代) www.asa-pri.co.jp

●掲載および協賛のご案内

社会貢献活動をされている団体の掲載料は5,000円です。そのためUTの主旨に賛同いただける個人や企業の協賛を募っています。掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については下記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページよりお申し込みください。

<http://www.united-tomorrow.com/>

ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二
E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp
hp: 090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー第4号(2010年8月10日発行)

発行/オゼキ・ワールドワイド
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 I-514
TEL&FAX: 079-565-8727
企画・制作: 尾関栄二(オゼキ・ワールドワイド) + 朝山竜一
印刷/(株)日東
◎掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

